

1、M・モディ首相「新しい世界秩序を目指して」

今年 G20 議長国を務めるインドは 2023 年 1 月 12、13 両日、発展途上国 120 カ国の指導者を招いて、オンラインによる「南の世界の声」サミットを開いた。南の世界の声を結集して「新しい秩序をつくろう」と呼びかけている。

2、S・ジャイシャンカル外相「南の世界の利益は非同盟・中立に」

同じ「南の世界の声」サミットの外相会合でのインドのジャイシャンカル外相の演説。「南の世界」の利益を中心に据えるなら、非同盟・中立の道をとらなければならないと強調している。

3、ハバナ会議最終宣言「非同盟プロジェクトの刷新を」

欧州やラテンアメリカの左派グループが参加するプログレッシブ・インターナショナル主催の「新国際経済秩序に関するハバナ会議」が 1 月末に開催。採択した宣言で、「非同盟プロジェクトの刷新」や「新国際経済秩序の推進」などを訴えている。

4、第 7 回 CELAC 首脳会議のブエノスアイレス宣言

ラテンアメリカ・カリブ海諸国共同体 (CELAC) 首脳会議は一時未開催だったが、2021 年のメキシコ会議 (第 6 回) に続いて、この 1 月にブエノスアイレスで開催され、加盟 33 カ国のうち 23 カ国の首脳が参加、多様性を尊重ながら地域統合をすすめることを確認した。

5、ルラ大統領が独首相のウクライナ支援要請を拒絶

シュルツ独首相がチリ、アルゼンチン、ブラジルを歴訪し、ウクライナへの武器支援を求めたが失敗に終わった。ロシアの侵略非難で一致しつつも、ブラジルのルラ大統領は交渉による平和こそ大事と強調した。

6 , P・W 紙「メディアさんの仕事は戦争をおわらせること」

フェミニスト反戦団体 CODEPINK の共同創設者であるメディア・ベンジャミンさんのピープルズワールド紙のインタビュー。平和のためにさまざまな闘いをつなげ、米国で市民自身の反戦運動を構築することが不可欠と語っている。

7 . 新刊紹介「ブラジルの社会思想 人間性と共生の知を求めて」